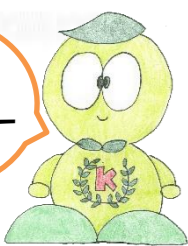


けやきの  
けやっきー



30周年 30th Anniversary

たかみらいふ!

～「たかみ」「みらい」「らいう」～

文責：コミュニティ・スクール推進員 大空 秀文

菊の  
菊ノ助



「たかみらいふ!」は、高美が丘小・中学校と地域のつながいをさらに深め、学校づくり、地域づくり、自分づくりを推進するために、コミュニティ・スクールである高美が丘小・中学校について、地域に関わる歴史、人物等をこのまちで暮らす皆様に発信するために作成しています。高美が丘小・中学校HP、高美が丘地域センターでカラー版掲載中!

## 繋がる心

「たかみらいふ! 15号」では、創立30周年を迎えた高美が丘小学校の運動会についてご紹介いたします。

### ○「燃え上がれ高美が丘!!～30年の心を繋げ～」

6月21日(月)に、創立30周年記念運動会がありました。今年度のテーマは、「燃え上がれ高美が丘!!～30年の心を繋げ～」で、高美が丘小学校創立30周年の節目となる運動会となりました。

児童宣誓では、「困難な状況にも負けず、我が校の伝統と歴史を繋ぎ、最高の運動会になることを誓います」と、30年目の意気込みを述べてくれました。

児童たちは、徒競走や低・中・高学年に分かれた創作表現、紅白リレー、紅白応援と白熱した勝負や演技を繰り広げました。



### ○「つぎに 繋ぐ」30年、繋がる心

下級生を誘導する際の肩に添える手、責任感に溢れた真っすぐな眼差し、先生の指示を聴く姿勢、自らの役割を成し遂げようとする姿、下記の写真は競技以外での6年生たちの姿です。

6年生は、運動会を運営するに当たって競技の間の準備や審判、得点の計算、競技のアナウンス、救護等、様々な役割を全うしてくれました。観客の注目が競技に集まる中で、6年生たちは、徒競走を走り終わった下級生に対して労いの手を差し伸べ、決められた時間内に遅れることなく迅速な準備・進行を行いました。

今年度の運動会のテーマは、「燃え上がれ高美が丘!!～30年の心を繋げ～」でした。これは、高学年の児童から出た意見をもとに決定されたものです。児童が考える「30年の心を繋げ」とは、単に競技に一生懸命になることでなく、最上級生として競技を支えることや下級生を思いやる心までも表していたのかもしれませんが。今年度の6年生は、卒業していった6年生たちの姿を見て、さらに卒業していった6年生はさらにその前の卒業生を見てその心を培ってきたのではないのでしょうか。創立30周年記念運動会は、コロナ禍だからこそできたものであり、高美が丘小学校の児童がこれまで繋げてきた心が見えました。



### ○保護者、地域の方々に支えられて

今年度の運動会は緊急事態宣言の延長に伴い、平日である月曜日の開催となりました。そのような状況にも関わらず、PTAの多くの方が来てくださり、受付や誘導、写真撮影、後片付け等、多岐にわたって支援していただきました。また、たくさんの保護者や地域の方々、学校運営協議会の方々も観覧に来られ、児童はたくさんの方々に見守られながら、競技に打ち込み、練習してきた創作表現を誇らしく披露していました。

子どもの姿は人やまちをも繋げる力があると思えた。

保護者、地域の方々とともに創立30周年記念運動会を開催できたことに感謝すると同時に、30年の年月の繋がりを実感することができました。

